

こんにちは

日本共産党

横浜市議団です

日本共産党
横浜市議員団
2009.7.22号

横浜市中区港町1-1(市庁舎内)
電話 671-3032 FAX 641-7100
E-mail: info@jcp-yokohama.com
http://www.jcp-yokohama.com/

来年度予算 要望懇談会

日本共産党横浜市議員団は、毎年夏に市内各界と来年度の予算要望について懇談会を開いています。お聞きした要望は、市議団でまとめて市長に提出するとともに、議会での論戦を通じて要望実現のために活かしていきます。

横浜建設業協会 横浜の公共工事は横浜の業者に発注を

(社)横浜建設業協会(工藤次郎会長、会員数292)では昨年度、倒産・廃業などで加入社数が72社減少し、中堅企業のオーナーが自殺するなど、公共工事が少なくなった業界を、さらに不況が追い討ちをかけています。

同協会では、公共工事は地元の業者に発注してほしいと強く要望。横浜で行われる公共工事は特殊なものを除いて地元業者で実施可能であるのに、現在開かれている開国・開港博でもほとんどが東京の業者で、ごく一部の下請けを除いて横浜の建設業者は一社も携われなかったとのこと。工藤会長は「横浜には地元業者を育てようという気風がない」と市政を批判しました。

また、公共工事の予定価格事前公表による弊



左から、白井正子、関美恵子、河治民夫、中島文雄、大貫憲夫各市議、建設業協会の工藤次郎会長ら役員の方々(6/26)

害や、正当な利益が出ない低い最低制限価格の是正、行政の一方的な設計や工期などの変更を押し付ける片務契約などの問題が出されました。

大貫憲夫団長は、「今までも入札制度や電線地中化などについて議会で取り上げてきたが、具体例を教えていただき、今後も市内業者と地域発展のためにがんばりたい」とのべました。

横浜市医師会 行政医師不足が開業医に大きな影響

(社)横浜市医師会(今井三男会長)は、休日救急診療所への助成費増額、がん検診の受診率向上、医師会看護学校(菊名校)の整備と看護師・助産師養成のほか、今後の大流行に備えて新型インフルエンザ対策の早急な具体化整備など、11項目について要求しています。

横浜市は2007年度から保健所を全市で一つに



左2人目から、白井正子、中島文雄、大貫憲夫、河治民夫各市議と、(手前)横浜市医師会の役員の方(7/6)

し、各区の保健所を支所としたことから、行政医師が減少しています。そのため、各区の保健福祉センターで医師会員が協力して実施の乳幼児健診で医師が不足し、協力している医師が自身の診療所の診察時間に間に合わないなど、大きな影響を及ぼしていることが報告されました。

白井正子議員は、医師を増やして保健所体制を強化する意思はないという中田市長の議会での答弁を紹介。今井会長は「行政医師にとって目標の保健所長が全市で1人のため、励みがなくなり、やりたがる医師がいない」とのべ、全市1保健所体制の問題点を指摘しました。

大貫団長は、「予算をどう使うかが問題で、福祉・医療が最優先されるべき」とのべました。